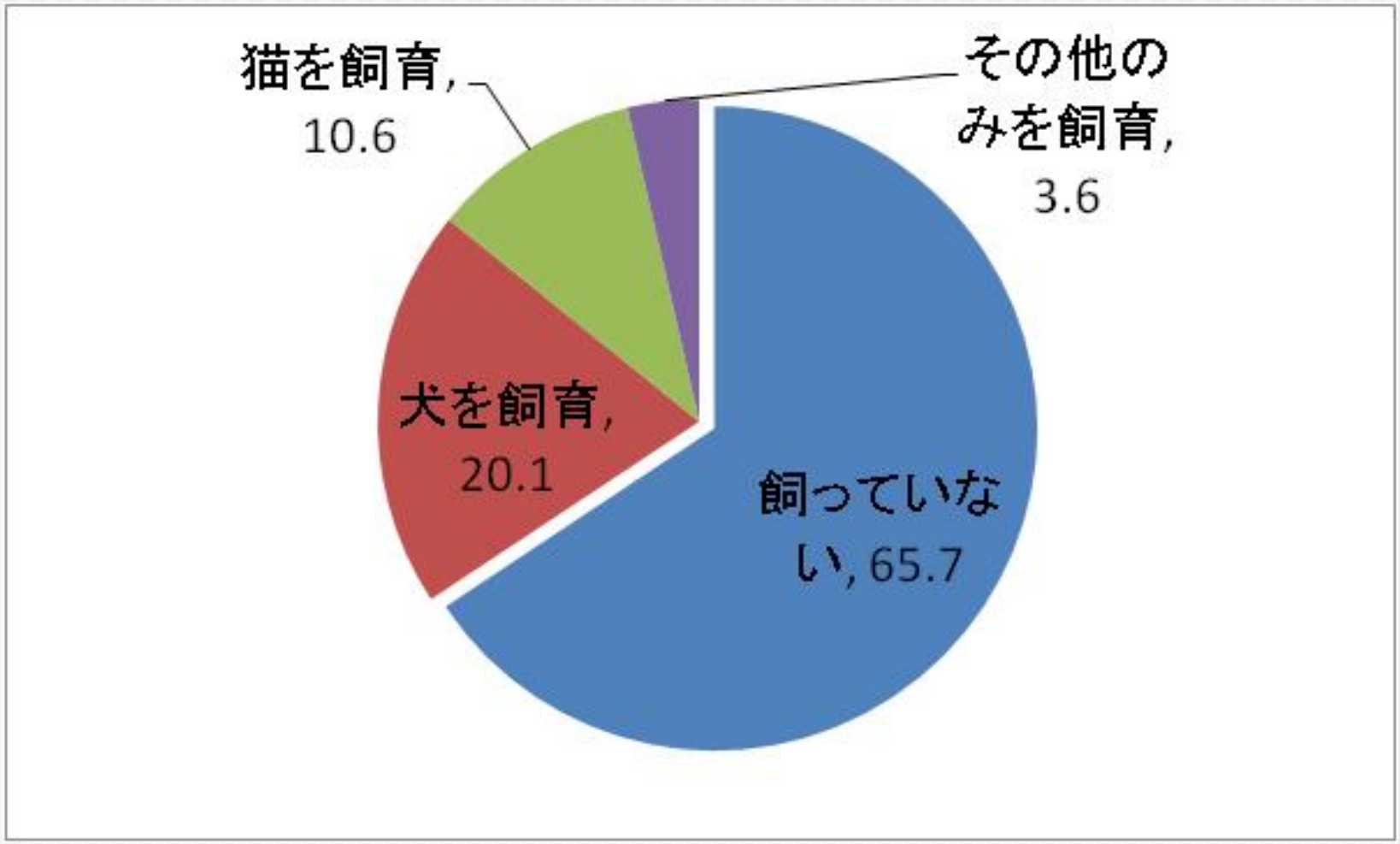
ペットツーリズム

東海林克彦
東洋大学国際観光学科
（公社）日本愛玩動物協会

ペットの飼育率（H22内閣府世論調査）



犬や猫の飼育頭数（H25ペットフード協会）

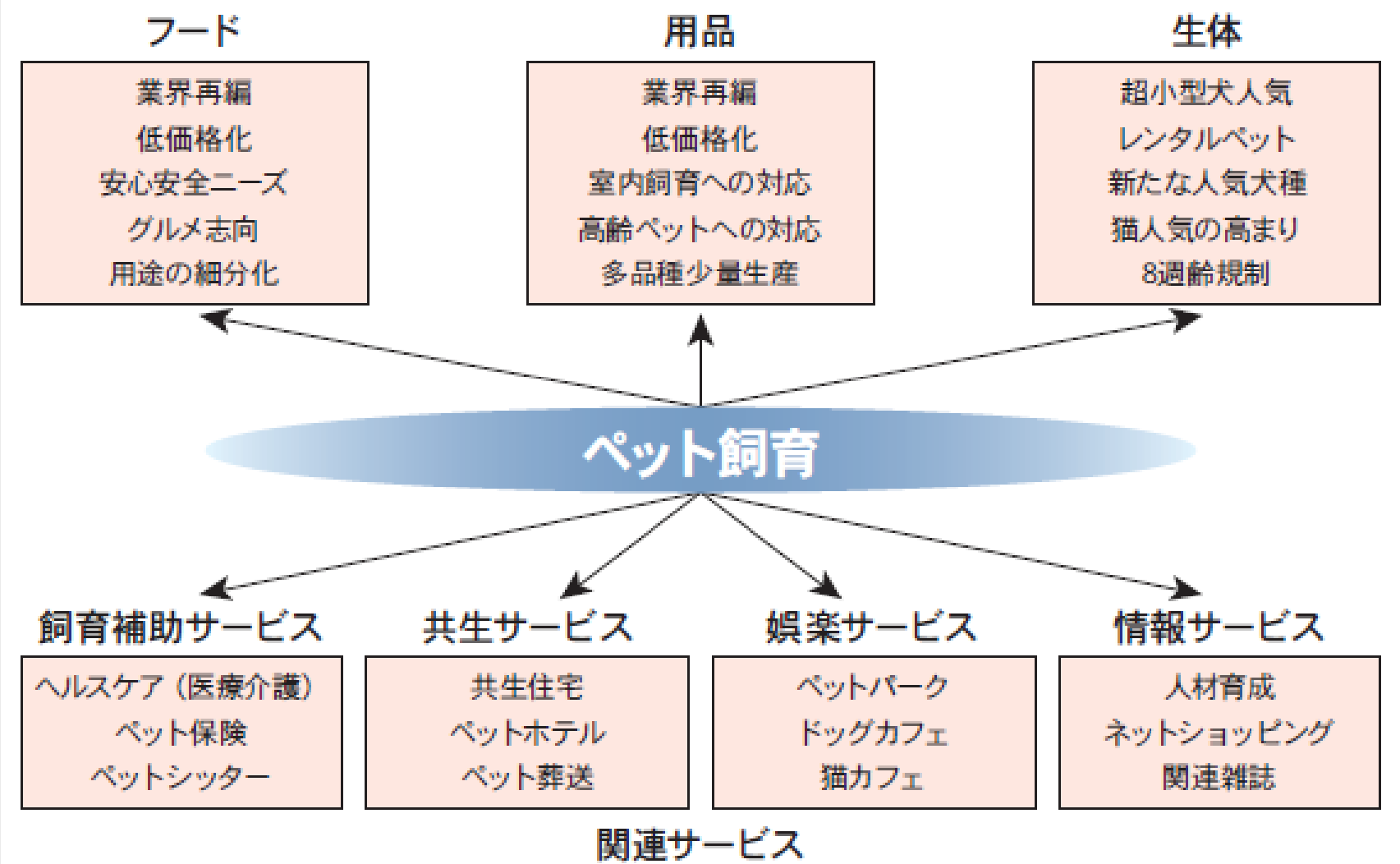
- 2，062万頭（やや減少傾向）
  （犬：1，087万頭、猫：974万頭）

- 飼育世帯率は25．9％
- 飼育世帯数は1，417万世帯

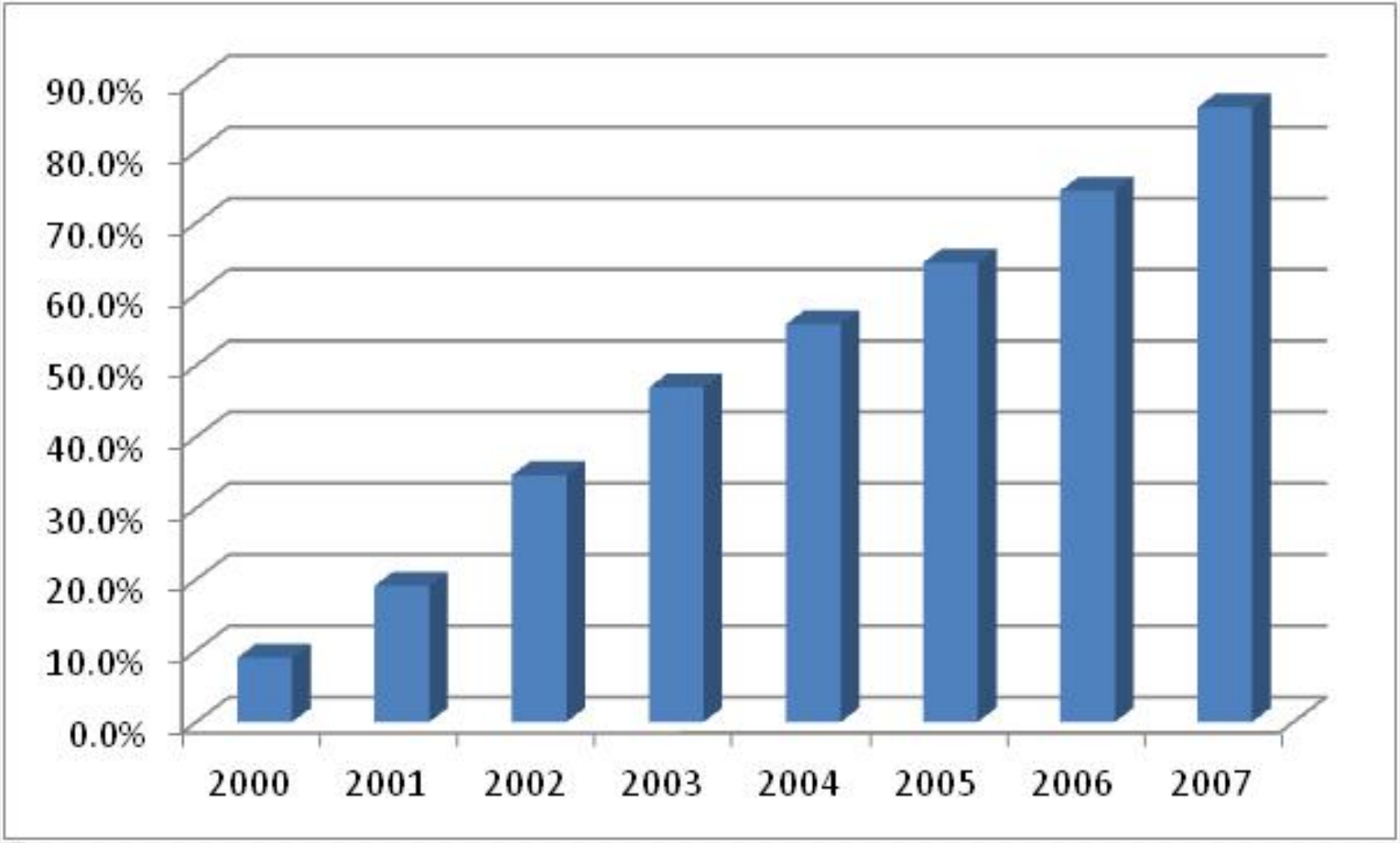
ペット市場の規模（矢野経済研究所）

- **前年度比１００.７％の1兆4,233億円**
  （２０１３年度）
- **市場の内容**
  - ペットフード、ペット用品
  - 生体販売
  - ペット美容室、ペット医療
  - ペット保険、ペットホテルなど

ペット産業の構造（(公財)地方経済総合研究所）



首都圏でのペット飼育可能マンションの販売戸数のシェア（不動産経済研究所）



ペット市場の特性

- ネット通販は１３．９％（矢野経済研究所）
- 商圏は2km～3km以内
- ペットにかける費用は、
  犬が20万円内外、猫が10万円内外
  絶対額は、年々、増加傾向にある。

総務省統計局資料

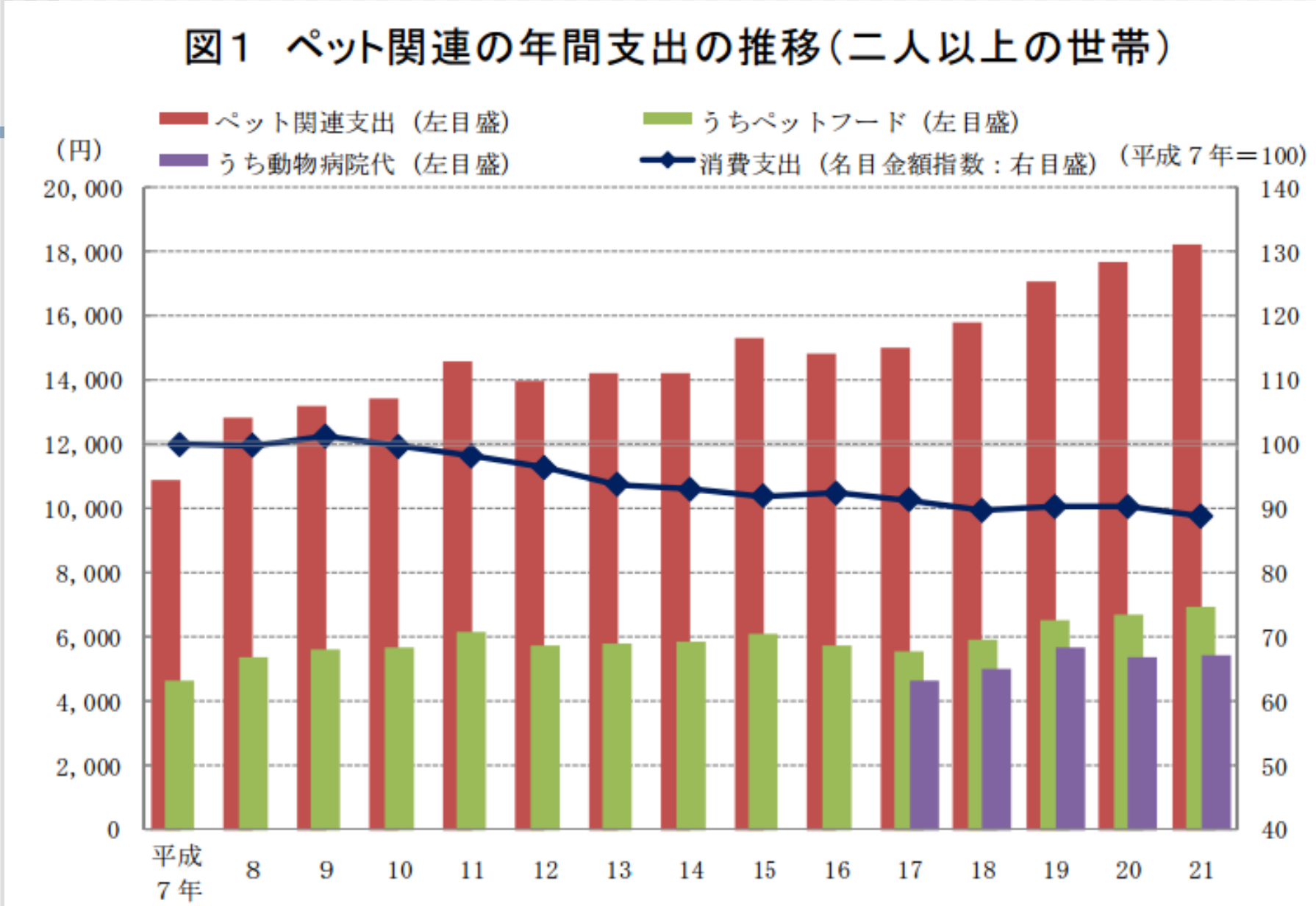
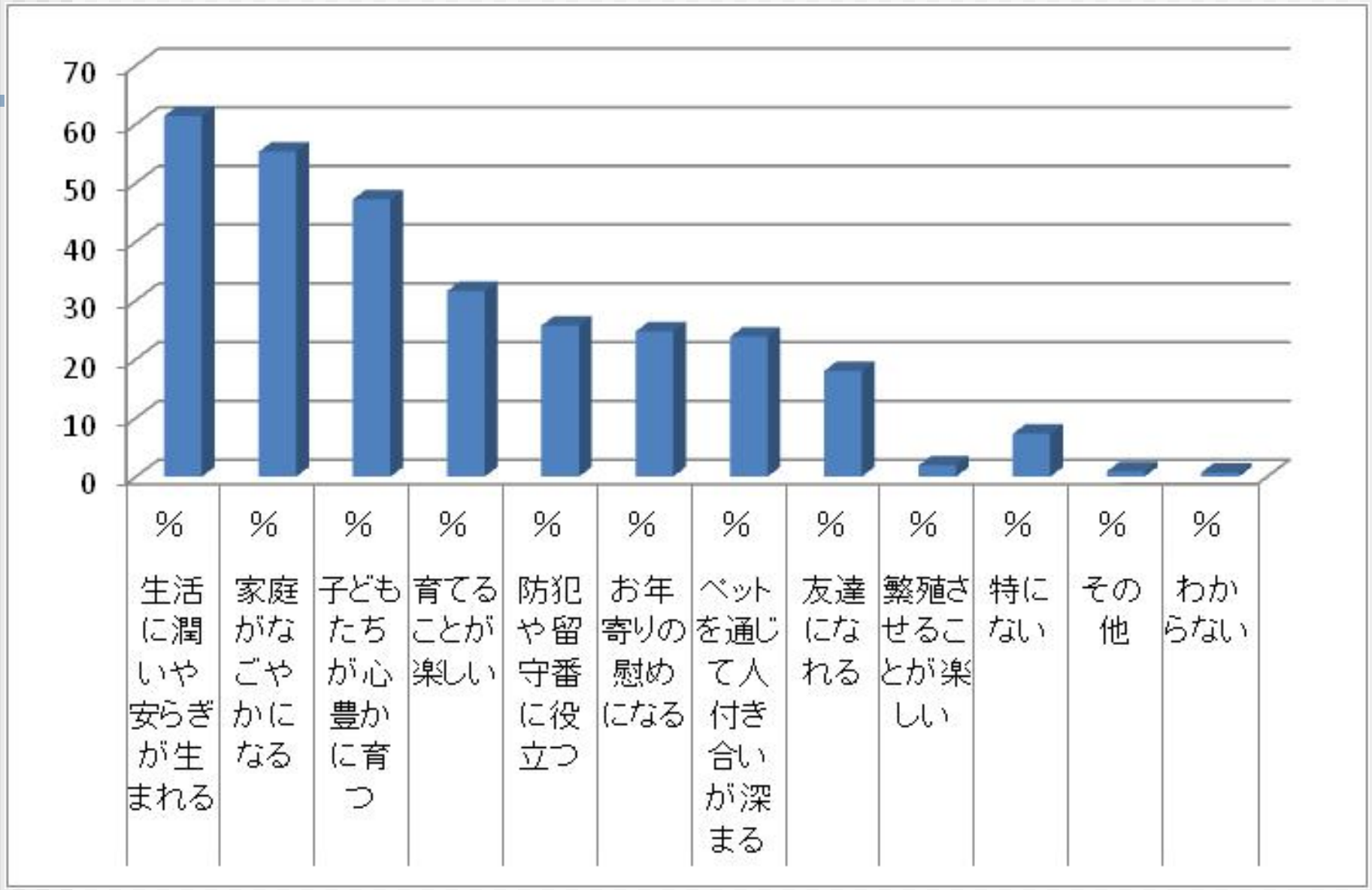


図１　ペット関連の年間支出の推移（二人以上の世帯）
ペット関連支出（左目盛）
うちペットフード（左目盛）
うち動物病院代（左目盛）
消費支出（名目金額指数：右目盛）
（円）
（平成７年＝100）
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
140
130
120
110
100
90
80
70
60
50
40
平成７年
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21

ペット飼育の動機や効用(内閣府世論調査)



1　ペットツーリズムとは

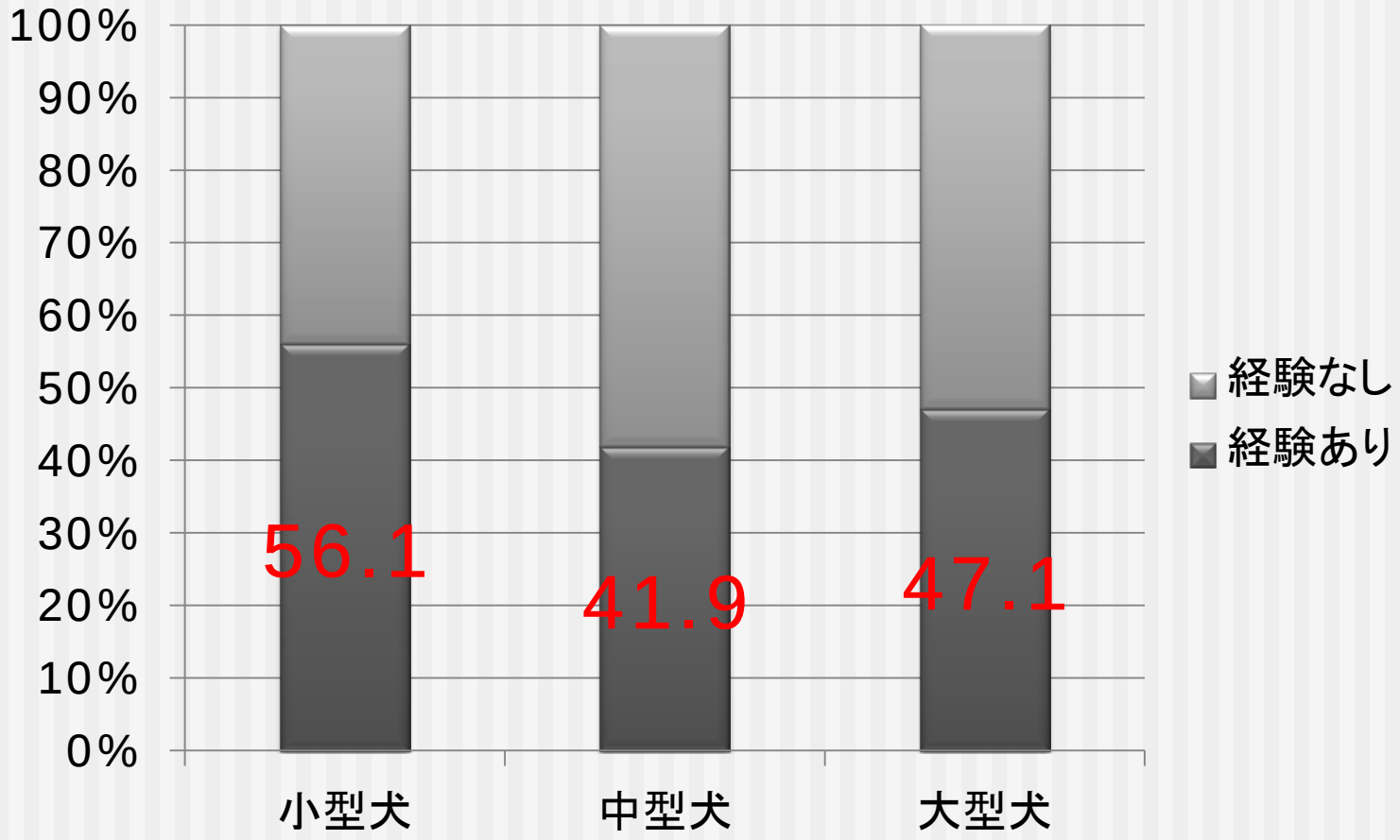
ペット・ツーリズムの範囲
（⇒広く捉えるべき）

宿泊　～　食べる　～　遊ぶ

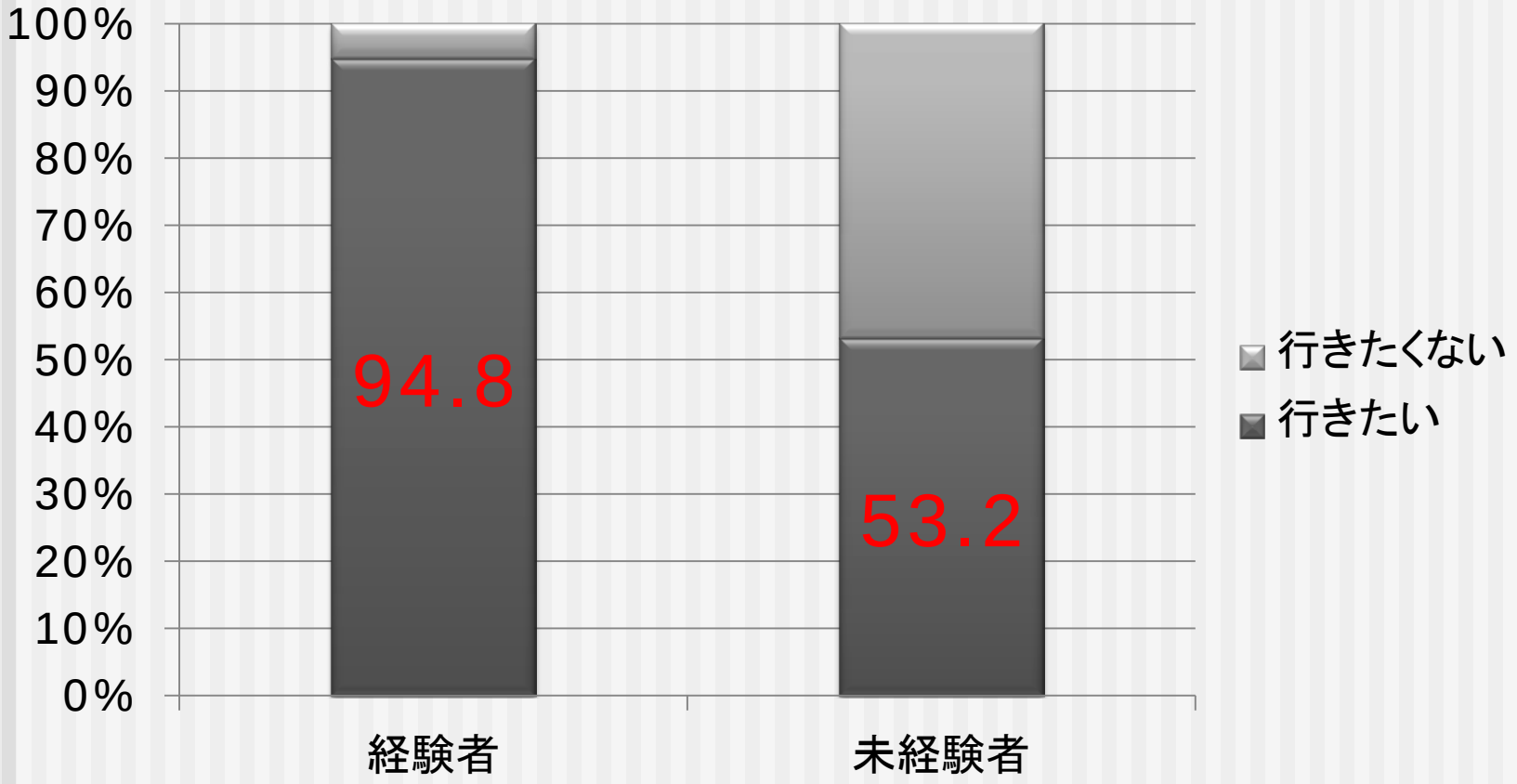
・ペットと一緒に観光地で宿泊
・ペットと一緒に郊外のドッグラン等にお出かけ
・ペットと一緒に外食
・ペットと一緒にドライブ

２　ペットツーリズムの動向

経験率



国内旅行の意向



立場による「意図」の違い

- 飼い主

  息抜き、旅行需要
- 観光業界

  ニッチ（ニュービジネスの展開）
- 動物愛護団体

  ペット・インフラ、適正飼養の普及、愛護活動の範囲の拡大

飼い主の悩みは
「お出かけがしづらいこと」

長時間留守にできない　５９．１％
旅行に出かけられない　５８．０％

- 飼い主は4千万人以上
  ⇒相当の内需振興が見込める

ユニバーサル・デザインのシンボライズ

ペット・インフラストラクチャー

- 身の回りの暮らしに普通にペットがいる社会

（心・時間・空間の隙間を埋めてくれる存在）

３　全国ペット・ツーリズム連絡協議会

連絡協議会は、観光の振興及び適正飼養の普及を目指した集まりです。

全国ペット・ツーリズム連絡協議会

TEL. 03 3355 7855

事務局：（公社）日本愛玩動物協会・東洋大学国際観光

トップページ TOP PAGE

協議会の目的・参加団体 CONCEPT&MEMBER

活動一覧 ACTIVITY

お知らせ NEWS

お問い合わせ CONTACT US

関連リンク LINK

協議会の目的

ペットとの同伴宿泊旅行等の需要が増大しつつある現状にかんがみ、ペット・ツーリズムのより一層の拡大と適正な推進を図るため、産官学民の連携・協力を図りながら、ペット・ツーリズムに関する知識の普及啓発及び調査研究に関する助言または支援を行い、もって観光の振興、ペット・ツーリズム産業の健全な発展、ペット・ツーリズム利用者の利便性の向上及び適正飼養の普及に資することを目的として、平成25年7月に組織された各関係者が相互に連絡調整や情報交換を行うための会議です。

参加団体

現在の参加メンバー：

1　大学等
東洋大学国際地域学部国際観光学科

2　ホテル・鉄道等
株式会社西武ホールディングス
藤田観光株式会社
一般社団法人国民休暇村協会
東京建物リゾート株式会社

3　ペット関連団体

全国ペット・ツーリズム連絡協会

〒100-0010
東京都新宿区佃濃町0 1
　公益社団法人日本愛玩動物協会内
TEL 03-3355-7855
FAX 03-3355-7880

　東洋大学国際地域学部国際観光学科

ねらいなど

- ペット・ツーリズムのより一層の拡大と適正な推進
- 産官学民の連携・協力
- ペット・ツーリズム産業の健全な発展、ペット・ツーリズム利用者の利便性の向上、適正飼養の普及
- 平成25年7月に組織された各関係者が相互に連絡調整や情報交換を行うための会議

シンポジウムの開催

★平成25年7月
人とペットが共生する社会を目指して

★平成26年11月
ペット・ツーリズムの
魅力と推進方策

４　東洋大学　ペット･ツーリズム論

（公社）日本愛玩動物協会寄附講座

ねらい

- ニュービジネスとして拡大傾向
- 観光・旅行業界において、適正飼養を理解・普及できる人材の育成

- 東洋大学の国際観光学科は、歴史・学生数の点で、日本で一番の大学。

  また、近代動物愛護運動のゆかりの地（広井辰太郎）

講義内容

- ペットの同伴宿泊ホテルやドッグラン等のペット関連施設の計画・設計及び管理運営
- 環境倫理学（人と動物の関係学を含む）
- 動物関係法令
- 動物の生理生態や習性等

５　ペット・ツーリズムの適正推進ガイドライン

ガイドラインの作成

- ねらいは、ペット・ツーリズムの適切な推進、ペットの福祉の向上（利用者のマナーや心構え、受け入れ施設の整備水準の向上）
- 作成主体は、（公社）日本愛玩動物協会と東洋大学国際観光学科
- 現在、骨子案を公開中。来年度に完成。

- **本ガイドラインの策定のねらい及び経緯など**
- **＜飼い主及びペット編＞**

（1）ペットの適性、（2）旅行等の計画、（3）移動手段及び方法、（4）病気やトラブル、

（5）しつけやマナー、（6）海外旅行

- **＜宿泊施設編＞**

（1）立地条件やタイプ、（2）施設や設備、

（3）サービス、（4）従業員、（5）広報、（6）主なトラブル事例

- **＜ドッグラン編＞**

（1）立地条件やタイプ、（2）施設や設備、（3）サービス、（4）主なトラブル事例

ペットと人間社会との関係

- たかが「ペット」、されど「ペット」

  国の偉大さ、道徳的発展は、その国における動物の扱い方で判る

- 限界事例として、人や社会のありようを反映

「国の偉大さ、道徳的発展は、その国における動物の扱い方で判る（マハトマ・ガンジー）」

日本人の自然観の特徴

	日本	欧米等
人との階層関係	相互転換する生命的に連続的な存在。	別の生命体。人間が管理すべき従属物。
飼養技術	稲作文化を背景に未発達	牧畜文化を背景に発達
態度	情緒的･放任的	合理的･科学的･操作的

子供が生まれたら犬を飼いなさい

子供が赤ん坊の時、子供の良き守り手となるでしょう。
子供が幼年期の時、子供の良き遊び相手となるでしょう。
子供が少年期の時、子供の良き理解者となるでしょう。
そして子供が青年になった時、
自らの死をもって子供に命の尊さを教えるでしょう。